昨年の外部諮問委員会にて
いただいたご意見への対応報告

頂いたご意見に対する取組みプロセス

2024年8月：　外部諮問委員会におけるご意見の聴取

2025年7月：　ご意見に基づく湘北短大の各学科での取組み状況と
成果を湘北内の自己点検評価委員会に報告

2025年9月：　その内容を外部諮問委員の皆様に報告

頂いたご意見への対応

ご意見の内容	情報系では、進学先として市内の東京工芸大学や神奈川工科大学を志望する生徒が多く、次いで情報系の専門学校が多い。湘北もそれらの進学先と同様、「距離的に近い」「高校とのつながりがある」「就職に強い」という魅力があり、学べる内容や期間によっては、湘北も進学先候補として上がってくるのではないか。

対応と成果	部門：総合ビジネス・情報学科
	26年度より「情報Sコース」を開設する。高校で情報系を学んできた生徒さん向けのコースで工業系・工科系の高校だけでなく、商業系・ビジネス系で情報分野を学んだ生徒さんも対象となる。 情報系の学びがあるという認識が高校の先生になくなり、ビジネスのイメージしか持たなくなってしまっていたので、情報系があるという認知度アップを図る。また情報系の専門学校とは違い、情報分野のみの学習ではなく、ビジネス分野の学びもあるので社会人としての基礎力がつくのがアピールポイントである。

頂いたご意見への対応

ご意見の内容	経理・金融系の取り組みについて、王子高校でも金融教育に力をいれていることもあり、魅力的な取組みだと評価している。

対応と成果	部門：総合ビジネス・情報学科
	経理・金融コースでの厚木王子高校との連携は今年度も行っており、加藤先生の授業に高校生が参加している。また9月には資格対策講座を湘北生・高校生合わせて行う。 情報系でも王子高校と連携して、出張授業を行い、湘北の教員だけでなく、SSSからも特別講師として登壇してもらった。 8月にはゆる楽器Jamを開催し、一緒に開発を行う。

頂いたご意見への対応

ご意見の内容	例えば「ビジネスアイデアコンテスト」のような連携を企画する場合、学科を超えて学生に参加してもらうことは可能か？

対応と成果	部門：総合ビジネス・情報学科
	今年度のビジネスアイデアコンテストは7月13日（日）のオープンキャンパスの際に模擬授業の一環として開催した。高校生も審査員として参加してもらい、代表学生のプレゼンを見てもらった。 来年度以降は、他学科展開ではなく、高校との連携で高校生にも門戸を開く、これまでとは異なる形での開催を目指している。

頂いたご意見への対応

ご意見の内容	企業、行政、学校との連携推進や小中学生向けプロジェクトの実施

対応と成果1	部門:生活プロデュース学科
	1. 2024年11月　ファッションコースのゼミナールIIで開催したファッションショーの出張版を本厚木ミロードのミロにわでも実施、併せて、子どもサービスコースの学生を中心に幼児・児童向けクリスマスイベントを同時開催し、学修成果を外部にも発表した。 2. 2025年3月　本厚木ミロードのミロにわにて、子どもサービスコースの学生による幼児・児童向けワークショップ「はるかぜピクニック」を開催した。 3. 2025年6月　フードコースの「食の企画」の授業に、JAあつぎからゲスト講師を招き、地元厚木市の農業や厚木産の野菜について講義を受けた。7月には、その学びを活かして考案した夏野菜を使ったレシピによる試食会を開催した。

頂いたご意見への対応

ご意見の内容	企業、行政、学校との連携推進や小中学生向けプロジェクトの実施
対応と成果2	部門:生活プロデュース学科 4.2025年7月　インテリアを専攻する前田ゼミが、卒業生が多く就職しているアベストミヤケ(携帯電話ショップ)の依頼を受け、店舗の模様替えを提案。実地調査と課題分析を経て提案型プレゼンテーションを実施(活動継続中)。 5.2025年7月、子どもサービスコース1，2年生の授業の一環として、毛利台小学校の児童を募り、ワークショップを実施した。ソニー教育財団から提供されたキットを使い、ペットボトルのヘッドフォンを作り、ゲームを行った。 6.2025年4月～7月　食を専門に学ぶ吉川ゼミでは、農家産直米すえひろ(代表は本学卒業生で前評議員の荒金一仁氏)とのコラボ企画として、おにぎりの具材を考案するプロジェクトを実施。同社提供の沖縄産新米「ちゅらひかり」に、学生が工夫をこらした3種類の具材を入れたおにぎりを作り、試食会を開催した。

頂いたご意見への対応

ご意見の内容	・小中学生向けの連携活動は、これから大学に進学する世代に向けて湘北をPRする意味でも重要

対応と成果	部門：保育学科
	本年度も厚木市を連携をし、厚木市協同大学の一環として中学生向けに下記の通り、「保育入門講座」の開催を企画しました。 8月6日（水）開催 ＜プログラム＞ ・講座1 「楽しいリズムあそび」 ・講座2 「あそびが勉強！？造形表現の魅力」 ・在校生との交流 この他に広く保育の魅力・湘北の魅力を小中学生に発信できる機会をつくるべく、厚木市保育課や教育委員会との連携を進めております。

頂いたご意見への対応

ご意見の内容	・保育園で、熱中症対策の中でエアコンの温度設定により園児がさむがるなどの例があった。そのような子どもを取り巻く環境に関する気づきについてもぜひ学生に指導して欲しいと感じる。

対応と成果	部門：保育学科
	子どもを取り巻く環境の問題については、学科としても学生たちに伝えるべき大切なテーマだと考えております。各授業担当者において折に触れて話題としているところですが、改めて学科内でも大切なこととして確認させていただきました。

EOF